



宮崎県東諸県郡綾町に保有する社有林「東洋紡 綾の森」が、行政などによる保護地域以外で生物多様性保全に資する地域（OECD）として国際データベースに登録されました。



# TOYOBO NOW

第167期 中間報告書

2024年4月1日～2024年9月30日

## CONTENTS

株主のみなさまへ

セグメント別業績の概要

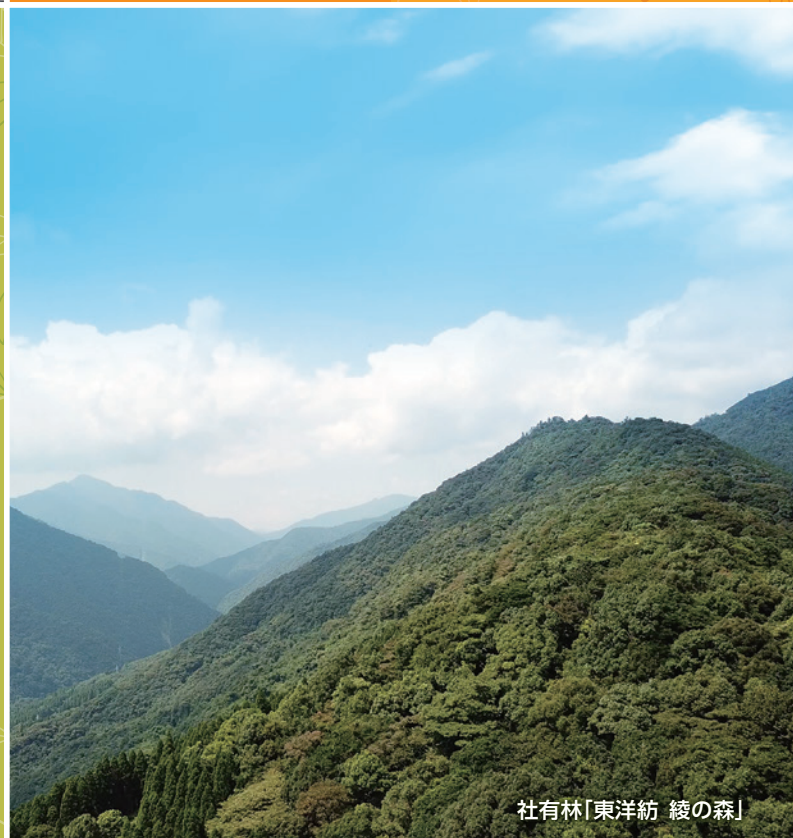
### TOPICS

- 三次元網状繊維構造体“ブレスエア”のマットレスが神戸市立王子動物園のエゾヒグマ「ロクジ」の褥瘡予防に活用
- 「メディカル研究所」を総合研究所内に新設  
ライフサイエンス事業の成長実現に向け、製品開発力を強化
- 「健康経営優良法人2024ホワイト500」に2年連続で認定
- GPIFが採用する6つのESG投資指数すべての構成銘柄に継続選定

業績・財務ハイライト

会社の概要・株式の状況

株主メモ



社有林「東洋紡 綾の森」

## 中間期業績について

当中間連結会計期間（以下、「当中間期」といいます。）における当社グループを取り巻く事業環境は、米国では、物価上昇が鈍化し政策金利が引下げに転じる中、経済活動は個人消費に支えられ底堅く推移しました。中国では、不動産不況の長期化や消費の低迷など内需の不振により、景気は弱い動きが続いています。国内においては、政策金利の引上げが実施される中、インバウ

ンド需要の増加や設備投資の拡大により、景気は緩やかに回復しました。今後、国際情勢不安定化による原燃料価格の変動、中国や米国などの景気動向が、事業環境に影響を及ぼすことが予想されます。

こうした事業環境のもと、セラミックコンデンサ用離型フィルム、包装用フィルムは、荷動きは緩やかに回復しましたが、本格的な需要の回復には至りませんでした。一方、液晶偏光子保護フィルム“コスモシャインSRF”、リチウムイオン電池セパレータ製造工程で使用されるVOC回収装置、中東向け特化生地は堅調に推移しました。

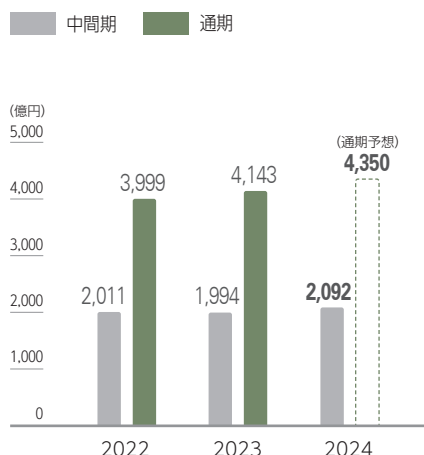
以上の結果、当中間期の売上高は、2,092億円と前年同期比4.9%の増収となり、営業利益は、69億円と前年同期比193.5%の増益、経常利益は、32億円と前年同期比206.5%の増益、親会社株主に帰属する中間純利益は、1億円と前年同期比94.3%の減益となりました。



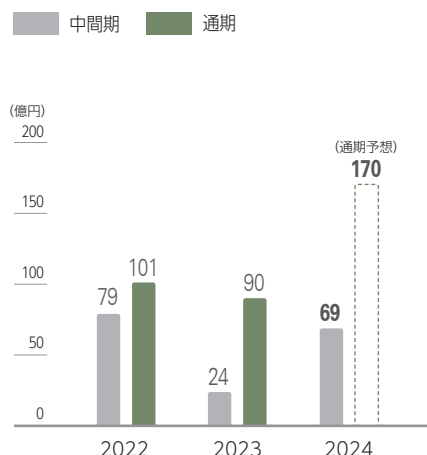
代表取締役社長 兼 社長執行役員

竹内 郁夫

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



## 167中間 業績・財務ハイライト

これまでの期末実績はこちら  
<https://ir.toyobo.co.jp/ja/ir/finance.html>





## 通期業績の見通し

通期業績予想につきましては、5月13日に公表した数値から変更しておりません。売上高は、前年度比5.0%増の4,350億円、営業利益は、前年度比89.0%増の170億円、経常利益は、前年度比65.2%増の115億円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年度比5.9%増の26億円を予想しています。

## 配当について

当社は、安定的な配当の継続を基本としつつ、持続性のある利益水準、将来投資のための内部留保、財務体質の改善などを総合的に勘案のうえ、総還元性向30%を目安として、自己株式の取得を含めた株主還元を行ってまいります。

上記方針を踏まえ、中間配当につきましては見送らせていただきましたが、期末配当は、現時点において1株当たり40円を予定しております。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 三次元網状繊維構造体“ブレスエア”のマットレスが 神戸市立王子動物園のエゾヒグマ「ロクジ」の褥瘡予防に活用

神戸市立王子動物園の「ロクジ」は、体長約2m、体重約295kg、1992年生まれのエゾヒグマです。高齢のため、一昨年ごろから歩行困難のため寝て過ごすことが多く、足の付け根などに褥瘡(床ずれ)ができ、ひどい時は骨が見えるような状態でした。

「ロクジ」の褥瘡には、藁やゴムマットが使われていたものの、大きな効果を得られなかったこともあり、王子動物園の獣医師より、“ブレスエア”※のマットレスを使用したいとのご連絡をいただきました。

東洋紡エムシー株式会社(本社:大阪市)が製造販売する“ブレスエア”のマットレスは、高い反発弾性や優れた体圧分散性を有しており、他園で自立困難なおオカンガルーやヒツジの褥瘡の発生を抑えた成功例がありました。

「ロクジ」には、重い体重を支えるべく、通常より厚く、硬めの“ブレスエア”のマットレスを使用しつつ、飼育員や獣医師による

懸命な治療が施された結果、4か所あった褥瘡のうち3か所の傷がふさがりました。中止していた観覧も再開し、最近ではプール遊びができるようになりました。

当社グループは、動物たちを含め、少しでも快適で、より良い生活を送れるように、今後も高性能素材の開発・提供に努めます。

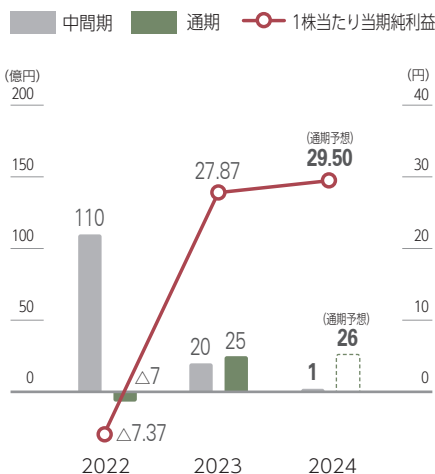


“ブレスエア”のマットレスとエゾヒグマ「ロクジ」

※“ブレスエア”

熱可塑性ポリエステル系エラストマー“ペルブレン”を繊維状にして、立体的に接合した三次元網状繊維構造体。軽量・高反発で、耐久性や通気性に優れることから、一般用・業務用寝具、介護用マットレス、新幹線などの鉄道車両の座席シート、オートバイやベビーカーなど幅広い用途で採用。

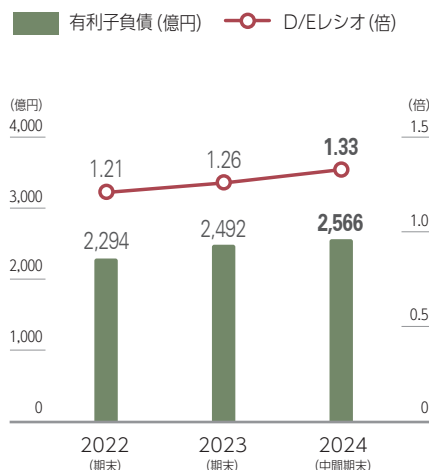
## 親会社株主に帰属する当期純利益 1株当たり当期純利益



## 総資産・自己資本・自己資本比率



## 有利子負債・D/E レシオ



# セグメント別業績の概要



## フィルム

売上高 **828 億円** **6.1%増** (前年同期比) 営業利益 **30 億円**

■ **包装用フィルム** 荷動きは緩やかに回復し、原燃料価格に対する製品価格の改定は進捗しましたが、新製品の開発費用などコスト上昇の影響を受けました。

■ **工業用フィルム** セラミックコンデンサ用離型フィルムは、サプライチェーン全体の在庫調整は完了しましたが、本格的な需要拡大に至らず低調でした。液晶偏光子保護フィルム“コスモシャインSRF”は堅調に推移しました。



## ライフサイエンス

売上高 **172 億円** **3.9%増** (前年同期比) 営業利益 **9 億円**

■ **バイオ事業** 診断薬用原料酵素は国内外ともに堅調に推移しましたが、生産能力増強に伴う費用が増加しました。

■ **メディカル事業** 人工腎臓用中空糸膜の需要は堅調に推移しましたが、製造コストの上昇に加え、新工場の立上げ費用の増加の影響を受けました。

■ **医薬品製造受託事業** FDAからのWarning Letterが解除されたことにより、収益性が改善しました。



## 環境・機能材

売上高 **552 億円** **5.1%増** (前年同期比) 営業利益 **34 億円**

■ **樹脂・ケミカル事業** エンジニアリングプラスチックは、北中米向け自動車用途の販売が拡大しました。水現像型感光性印刷版用途の光機能材料は、中国を中心に販売が増加しました。

■ **環境・ファイバー事業** 環境ソリューションは、リチウムイオン電池セパレータ製造工程で使用されるVOC回収装置や交換用エレメントの販売が増加したことに加え、リチウムを濃縮回収するためのBC (Brine Concentration) 膜装置の販売が寄与しました。高機能ファイバーは、海外需要を着実に取り込み、堅調に推移しました。



## 機能繊維・商事

売上高 **479 億円** **5.0%増** (前年同期比) 営業利益 **1 億円**

■ **衣料繊維事業** 中東向け特化生地は、強い需要に牽引され販売を伸ばしたことに加え、為替影響により輸出採算が好転しました。さらに、国内生産拠点集約などの構造改革により、収益性が改善しました。

■ **エアバッグ用基布事業** 製品価格の改定が進み、収益性が改善しました。



## 不動産・その他

売上高 **60 億円** **9.7%減** (前年同期比) 営業利益 **12 億円**

不動産、エンジニアリング、情報処理サービス、物流サービス等のインフラ事業は、それぞれ概ね計画どおりに推移しました。

(営業利益 消去または全社△16億円)

### 中間連結貸借対照表の要旨 (単位:百万円)

科目	当中間期末 (2024年9月30日現在)	前期末 (2024年3月31日現在)	科目	当中間期末 (2024年9月30日現在)	前期末 (2024年3月31日現在)
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流動資産	257,300	273,733	流動負債	153,963	184,148
固定資産	345,877	333,257	固定負債	220,344	192,755
有形固定資産	291,913	281,475	負債合計	374,307	376,903
無形固定資産	4,857	4,670	<b>純資産の部</b>		
投資その他の資産	49,107	47,112	株主資本	150,406	154,227
			その他の包括利益累計額	42,794	42,806
			非支配株主持分	35,669	33,054
			純資産合計	228,869	230,087
資産合計	603,176	606,990	負債・純資産合計	603,176	606,990

## 「メディカル研究所」を総合研究所内に新設 ライフサイエンス事業の成長実現に向け、製品開発力を強化

当社は、本年4月にメディカル関連製品の研究開発機能を統合、総合研究所（滋賀県大津市）内に「メディカル研究所」を新設しました。透析治療に用いられるダイアライザ（人工腎臓）



メディカル研究所

向け中空糸膜などの医療用膜や、抗体医薬品の製造工程でウイルス除去などに利用されるプロセス分離膜、神経再生誘導チューブやコラーゲン使用人工骨などの医療機器分野において、QOL向上に貢献する当社独自の製品開発を加速します。

また、この研究所には、お客さま向け見学用通路や当社研究開発部門が活用するフリーアドレスオフィスとラボを設置し、医療機関や提携先をはじめとするステークホルダーとの協業や最先端の技術開発を推進していきます。



プロセス分離膜とその断面写真

コラーゲン使用人工骨「ポナーク」

## 「健康経営優良法人2024ホワイト500」に 2年連続で認定

当社は、従業員の健康増進に向けた積極的な啓発活動や、健康経営の実施状況に関する情報発信が評価され、本年度も「健康経営優良法人認定制度」において「健康経営優良法人2024ホワイト500」の認定を受けました。

今後も健康管理最高責任者（人事部門統括役員）のもと、労務部、産業医・看護職、健康保険組合が連携し、また労働組合とも意見交換しながら、従業員が心身ともに健康でいきいきと働ける職場づくりに取り組み、生産性向上など組織の活性化を図っていきます。



2024  
健康経営優良法人  
Health and productivity  
ホワイト500

## GPIFが採用する6つのESG投資指数 すべての構成銘柄に継続選定

当社は、このほど世界最大の年金基金であるGPIF※が採用する6つのESG投資指数に継続して選定されました。これらの投資指数は、財務情報に加え、環境・社会・ガバナンスといった非財務情報の要素を考慮したもので、長期的な投資判断の基準として採用されています。また、上場会社のESGへの取組みに注目する投資家からも重要な投資判断基準として活用されています。

当社は、今後も事業活動を通じて社会課題を解決し、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、当社グループの長期的な成長をめざしていきます。

※ 我が国の年金積立金を管理・運用する年金積立金管理運用独立行政法人

### 中間連結損益計算書の要旨（単位：百万円）

科目	当中間期 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）
売上高	209,161
売上原価	161,892
売上総利益	47,269
販売費及び一般管理費	40,338
営業利益	6,931
営業外収益	1,690
営業外費用	5,441
経常利益	3,180
特別利益	1,567
特別損失	2,433
税金等調整前中間純利益	2,314
法人税等	165
中間純利益	2,149
非支配株主に帰属する中間純利益	2,035
親会社株主に帰属する中間純利益	114

### 中間連結キャッシュ・フロー計算書の要旨（単位：百万円）

科目	当中間期 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 24,339
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,277
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 261
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 6,223
現金及び現金同等物の期首残高	33,310
現金及び現金同等物の中間期末残高	27,087

（記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております。）



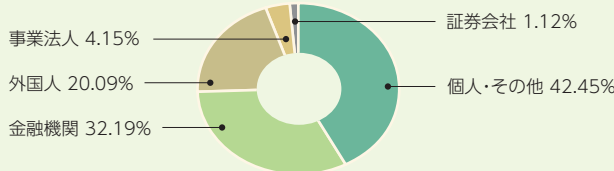
## 会社の概要・株式の状況

(2024年9月30日現在)

社名 東洋紡株式会社  
英文社名 TOYOBO CO., LTD.  
証券コード 3101  
創立 1882年(明治15年)5月3日  
設立 1914年(大正3年)6月26日  
資本金 51,730,003,166円  
本社 大阪市北区梅田一丁目13番1号  
(代表 06-6348-3111)  
東京支社 東京都中央区京橋一丁目17番10号  
名古屋支社 名古屋市中区市場木町390番地  
従業員数 連結 10,366名 単体 3,162名

発行可能株式総数 200,000,000株  
発行済株式の総数 89,048,792株  
(自己株式875,462株含む)  
株主数 67,295名

### 株式分布の状況(所有者別)



### 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	13,178	14.95
株式会社日本カस्टディ銀行(信託口)	10,039	11.39
GOVERNMENT OF NORWAY	2,667	3.03
東洋紡従業員持株会	2,528	2.87
東友会	2,099	2.38
日本生命保険相互会社	1,750	1.99
明治安田生命保険相互会社	1,402	1.59
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1,386	1.57
JP MORGAN CHASE BANK 385781	1,280	1.45
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	1,072	1.22

(注)持株比率は、自己株式(875,462株)を控除して計算しています。

### 関係会社

	国内	海外	計
連結子会社	19	30	49
持分法適用会社	3	3	6
計	22	33	55



## 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
(期末の配当金受領株主確定日 3月31日)  
定時株主総会 6月に開催します。  
基準日 定時株主総会の基準日は3月31日です。  
その他必要のあるときは、あらかじめ公告して定めます。  
単元株式数 100株  
公告掲載ホームページアドレス <https://www.toyobo.co.jp>  
電子公告による公告ができない場合、日本経済新聞に掲載します。  
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関  
三井住友信託銀行株式会社  
同事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)  
受付時間9:00~17:00(土日休日を除く)  
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および  
全国各支店で行っています。

### 各種手続のお申出先

- 住所変更、配当金の受取方法のご指定、  
単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

区分	お申出先
証券会社でお取引をされている株主さま	株主さまの口座のある証券会社
特別口座(証券会社に口座のない)の株主さま	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (上記、電話照会先をご参照ください。)

- 未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人にお申出ください。

三井住友信託銀行株式会社ウェブサイト  
株式に関するお手続き・よくあるご質問はこちら



### 単元未満株式(1~99株)をお持ちの方へ

単元未満株式をお持ちの場合、当社に対して、次の請求を行うことにより、売却または100株におまとめいただくことができます。ぜひ、以下の制度をご利用ください。

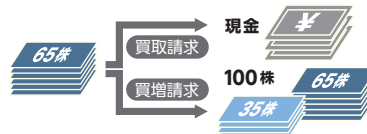
#### 買取制度

単元未満株式の  
買取りを請求する。

#### 買増制度

単元株式(100株)にするため、  
不足する株数の株式の売渡し  
を請求する。

### (例)当社株式65株をお持ちの場合



65株を当社に市場価格で売却し、  
代金を受領する。

35株を当社から市場価格で購入し、  
単元株式(100株)とする。

お手続き方法につきましては、上記「各種手続のお申出先」へお問合せください。



株主・投資家情報はこちら  
<https://ir.toyobo.co.jp/ja/ir.html>

統合報告書はこちら  
<https://ir.toyobo.co.jp/ja/ir/library/integrated.html>

本報告書掲載のTOPICSにつきましては、2024年9月30日時点の情報です。

